

○市長（染谷絹代） 皆さん、おはようございます。本日は、第6回の島田市女性議会の日でございます。こうして8人の議員の皆様にお集まりをいただきました。ありがとうございます。

さて、この女性議会を始めることにした経緯でございますが、明治9年7月30日、この島田市、旧金谷町ですが、横岡に住む女性で戸主の方たち、御主人を亡くされて一家の代表であって、その当時は税金を納めている人しか投票の権利がありませんでしたから、それなりの家柄の女性の方たちが投票権を行使したというのが、日本で初めて女性が参政権を行使した日となっております。

その記録は、当時は、誰々に投票します、私、投票する人の名前も書くのですね。だから、女性が投票したということがわかっていて、その資料は、今でも全て県立の図書館に保存されております。そうした歴史のあるこの島田市だからこそできる女性議会とっております。

そして、この7月30日は、そうした日本で初めて女性が参政権を行使した日として、静岡県の男女共同参画の日、そしてまた、島田市の男女共同参画の日となっている日であります。

さて、これまで6年間、ずっとこの女性議会を続けてきて、私が思っていることは、女性議員のこの日の皆様方は、日ごろから疑問に思っていること、あるいは自分の生活に根差した提言、こういったものを発表してくださる。その一人一人の言葉には、大変強い力があると思っております。それは、日ごろの実感から湧き出る力です。そうした質問をぜひ今日ぶつけていただきたい。それによってまた市政の施策にもヒントをいただければと思っております。

そして、もう一つ私の願いは、こうして女性議会を経験した人の中から、本物の議員さんになる方が生まれることです。実際に今、島田市議会には4人の女性議員がおられますが、そのうちお一人の方は、この女性議会の出身者であります。そ

うした女性議会から本物の議員さんへと志を持つ方が生まれてきてくれたらもっとうれしいと思っております。

今日は午前中いっぱい時間となりますが、どうぞよろしくお願いを申し上げます。